

**児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)**

別添資料5

公表:2023年 7月 26日

事業所名 ちゃれんじ元今泉教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0		
	2	職員の配置数は適切である	3	3		配置基準は満たしているが児童が多い日や児童の障害の重さによっては人数が足りないと思う時があり今後の課題である
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	絵カードや顔写真などを使用し、視覚的に理解しやすいような環境を設定している。	事業所がビルの2階にあるがエレベーターがない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	送迎車の車内も定期的に清掃している。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	2	提供プログラムや療育の流れ等検証した上でよりよい方向に変更した。	児童の様子に合わせてよりよい支援を提供できるように引き続き行ってていきたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	HPに公表している。	店舗公式LINEのメッセージ画面にリンクを貼り、保護者が気軽にHPにアクセス出来るようにした。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	0		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	毎月の虐待防止研修だけでなく他教室のスタッフと合同で様々な研修を実施した。	今後も継続して行ってていきたい。
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	3	季節に応じたレクリエーション活動や製作活動を行っている。	子ども達の能力向上の為にあえて固定しているプログラムもある。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	送迎後に各家庭からの申し送り事項を全体で共有している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	毎日スタッフ同士で担当児童を決め、児童の様子を記録に残している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	6か月に1度モニタリングをしている。	
	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				現状は受け入れの予定はない。 該当児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				現状は受け入れの予定はない。 該当児童なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	4		まだまだ不十分な部分があつたので今後はもっと連携出来るよう努めていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	4	園へ迎えに行った際に職員と話し、その日の児童の様子や対応方法等を共有している。	まだまだ不十分な部分があつたので今後はもっと連携出来るよう努めていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	6		今後機会があれば行っていきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	6		今後機会があれば行っていきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	6		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	・送迎時に1日の様子や出来事を報告している。 ・毎回連絡ノートに療育内容や児童の様子を記入し報告している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	6		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に説明している	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6		今後機会があれば行っていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	保護者の許可を得てLITALICOやInstagramに療育内容をアップしている。また、毎月1回療育時の写真を載せたおたよりを配布している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	障害のある保護者の方には文書だけでなくスタッフが口頭での説明をしている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6		今後機会があれば行っていきたい。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	契約時に説明している。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	避難訓練や消火訓練など様々な訓練を行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6	0	契約時に確認している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている				該当児童なし
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	毎月研修を行っている。チェックリストの活用や事例検討会等を行い振り返りと対応方法を職員全員で共有している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	「個別支援計画書」に身体拘束についての記載をし、保護者には口頭で説明をしている。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。